

新年度のご挨拶 東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部長(兼:隠岐支庁家畜衛生部長)
(松江家畜保健衛生所長) **福田 智大**

平素より皆様方には、家畜防疫並びに衛生の推進について、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和6年10月、県内14年ぶりとなる「高病原性鳥インフルエンザ」が発生し、約40万羽の処分という大規模な防疫措置の実施となりました。全国では家きんで14道県51事例での発生であり、予断を許さない状況が続いています。また、11月には牛のランピースキン病が国内で初めて福岡県・熊本県で確認されました。現在沈静化しているものの、春以降は伝播者である吸血昆虫(サシバエ等)の対策が重要となってまいります。また、国内発生例のないアフリカ豚熱が近隣の韓国まで拡大中であり、今年3月には韓国で口蹄疫が発生するなど、海外からの家畜伝染病侵入リスクが高い状況となっています。

家畜伝染病の発生防止と万一の発生に備えた危機管理体制の強化を図って参りますので、家畜飼養者の皆様には、引き続き「飼養衛生管理基準」の遵守をお願いします。

家畜防疫だけでなく、農業振興部やJA等関係機関と連携し、生産性を高め農場経営の向上を図る種々の対策にも積極的に関わって参りますので、よろしくお願いします。

**今年度も
よろしくお願いします。**

**家畜衛生部隠岐支庁
農林水産局**



角 郁夫
(任用獣医師)

船木 博史
(企画幹)

杉山 靖子
(任用職員)

東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部

松村 有美
(任用職員)

別所 美幸
(任用職員)

山植 真琴
(任用獣医師)

長谷川 勉
(任用職員)



藤原 浩美
(課長)

福田 智大
(部長)

秀島 遼哉
(主任獣医師)

アフリカ豚熱・豚熱 について……………

アフリカ豚熱は、韓国において飼養豚でも発生しており、野生イノシシの感染例も多数確認されています。海外からの侵入を防ぐ水際対策が必要です。疾病発生地域への渡航は自粛し、これら地域からの荷物など農場に持ち込まないようにしましょう。また、豚熱は、九州で野生イノシシの感染が拡大し長崎、宮崎でも陽性が確認されています。農場へのウイルス侵入を防ぐために、飼養衛生管理基準の遵守と定期的な点検をお願いします。



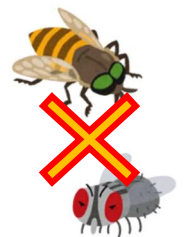
牛のランピースキン病(LSD) 現状と予防

ランピースキン病は、昨年 11 月に国内で初めて発生が確認されました。福岡県 19 農場、熊本県3 農場では自主淘汰が終了し、移動制限、周囲のワクチン接種も行われた事で現在の発症例はありません。主にサシバエなど吸血昆虫により伝播しますが、汚染された敷料、器具、飼料からも感染します。ウイルスは吸血昆虫体内で6日間、痂皮内で35日間、冷暗な環境では数ヶ月生存するとされています。症状は皮膚・粘膜の結節、発熱、リンパ節の腫大、泌乳量の低下などがあり、治癒には1~2ヶ月かかります。感染拡大を防ぐため予防が重要になりますので、サシバエの混入防止、適切な消毒などの飼養衛生管理の徹底をお願いします。

消毒薬種類	使用場所	注意点
逆性石けん	畜舎 器具 踏込槽 手指 車両	有機物で効果減少
塩素系	畜舎 器具 踏込槽	金属腐食性あり
消石灰	畜舎 踏込槽	

暑熱対策

4月中旬には夏日に達しています。今年も猛暑が予想されるため早い時期から対策を始めましょう。



口蹄疫 侵入の危険性 高まる.....

韓国の牛農場において、2025年3月に1年10ヶ月ぶりに口蹄疫が発生しました。全羅南道 霊岩郡は日本と直行船のある釜山港に比較的近く、本病が侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。4月には韓国の養豚場で7年ぶりに口蹄疫が発生しました。ペット豚やイノシシにも感染します。感染力が非常に高いので、消毒(塩素系、消石灰)など飼養衛生管理を徹底し、毎日必ず飼養家畜の健康観察をしましょう。

※異常を認めたらすぐ診療所、家保へご相談ください

吸血昆虫が活発になる前の対策が重要!!

吸血昆虫は、様々な疾病の媒介源となります。成虫、卵、幼虫の効果的な駆除対策をしましょう。

- ◆防虫ネット・トラップ
- ◆牛舎のこまめな清掃
- ◆牛舎周辺の除草
- ◆殺虫剤、IGR 剤の適切な使用

牛のヨーネ病検査(法定検査) 今年度の実施地域です

ヨーネ病は、難治性の下痢を主症状とする家畜法定伝染病で、依然として全国的に発生しています。島根県では、平成 29 年度から乳用牛と肉用繁殖牛(24ヶ月齢以上)を対象に検査しています。飼養者の皆様並びに関係者の皆様には、ご協力よろしくお願いします。

【今年度の検査】 料金:800 円/頭

安来市は 9~10 月頃、

知夫村は10 月頃

に予定しています。



年度	対象地域	対象牛
令和7	安来市(旧安来市) 知夫村	乳用牛 肉用牛
令和8	安来市広瀬町 隠岐の島町	乳・肉 肉用牛
令和9	松江市(鹿島町除く)	乳・肉
令和10	安来市(旧安来市) 海士町	肉用牛 肉用牛
令和11	松江市鹿島町、安来市伯太町 西ノ島町	乳・肉 肉用牛

【編集後記】4月中旬まで寒い日が続きましたね。新緑が勢いを増し、山々のとても美しい緑の錦も終わりが近くなりました。農家の皆さまは、暑い中これから忙しい季節となりますが、お体ご自愛下さい。(山植)

matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho



○島根県 東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部(松江家畜保健衛生所)

〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474-2

TEL: 0852-52-5230 公用携帯: 080-1935-0883 FAX: 0852-52-3377

○島根県 隠岐支庁 農林水産局 家畜衛生部(松江家畜保健衛生所 隠岐支所)

〒685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

TEL: 08512-2-9690 公用携帯: 080-1935-0886 FAX: 08512-2-9657

